

東名古屋病院だより

平成19年10月発行 第32号



東名古屋病院理念

私たちは、医の倫理を守り、患者さまの気持ちを尊重し、より質の高い医療を提供します。

- 1.患者さまへの十分なインフォームドコンセントを基本とします。
- 2.皆さまに信頼される医療を提供し、療養環境の向上に努力します。
- 3.地域に密着し、心のふれあいを大切にした医療を提供します。
- 4.医療水準の向上のため、常に研修に励み、医療人としての専門知識、技術の研鑽につとめます。
- 5.健全な経営を維持し、安心して療養できる病院をめざします。

基本方針・運営方針

- ・患者さまの視点に立った医療を提供します。
- ・政策医療の推進はもとより一般医療に対する診療体制も充実し、地域との連携をはかり安全かつ専門的な医療を提供します。
- ・継続的な業務プロセスの改善を図るなど健全な病院運営につとめます。

目次

- | | |
|-------------------------|-------------------------------|
| 2P:巻頭言「最近思うこと」 | 6P:知っておきたい薬の話 シリーズ⑱ |
| 3P:病気とのつきあい方「胸の痛み=心臓病?」 | 7P:コレステロールについて
—あなたの目標値は?— |
| 4P:放射線科の紹介 | 8P:外来案内、外来診察担当医表 |
| 5P:看護の紹介 | |



発行元
独立行政法人国立病院機構
東名古屋病院
Higashi Nagoya National Hospital

〒465-8620
名古屋市名東区梅森坂5-101
TEL 052-801-1151
FAX 052-801-1160
ホームページアドレス
<http://www.hosp.go.jp/~tomei/>

最近思うこと



副院長 田野 正夫

今年の夏は最高気温が74年ぶりに塗り替えられるほどの記録的な猛暑でした。この暑さのために体調を崩された方はおられません。それにしても、地球温暖化のためなのか、毎年毎年エルニーニョ現象やラニーニャ現象なるものが出現し、日本のみならず世界各地でも猛暑のほか、大雨・洪水や、干ばつ・砂漠化などの異常気象が起きており、いったい地球はこれからどうなってしまうのか不安に思っておられる人も多いと思います。

一方、介護や年金、医療といった日本の社会保障制度も多くの問題を抱えています。皆さんよくご存じのように年金に関しては消えた年金問題や、少子化高齢化の中で将来はたして生活できるだけの年金が保障されるのかといった問題がありますし、介護についてはコムスの不正請求の発覚による介護からの撤退により24時間いつでも介護サービスを提供する業者がなくなってしまいました。また、介護サービスを受ける負担や、内容から家族の介護の負担はまだまだ大きいなど介護についても多くの問題点があります。一方医療についても、小児科医や産科医などの診療科では病院勤務医の不足により、診療科の縮小・廃止や、救急患者の受け入れ制限が各地の病院で起こっています。（当院も消化器科の常勤医が退職後補充できず、消化器科を縮小せざるを得ない状況です）一部の病院をのぞいて看護師不足も深刻です。このように社会保障制度も不安材料が一杯です。

また、自然環境も社会環境も我々の健康を脅かす材料が多い今日、我々自身で自分の身を守ることも必要なのではないのでしょうか。

1つ目は発病予防です。過食や運動不足による肥満は糖尿病やメタボリック症候群の原因になり、それが脳梗塞や心筋梗塞発病の危険性を高めます。糖尿病は腎臓病や網膜症など今までいわれてきた合併症以外にアルツハイマー病やガンを招くとの報告もあります。一方、過度の

運動や無理なダイエットも自分自身が持っている免疫力を低下させ、結核などの感染症を引き起こす誘因となりますから注意が必要です。何事も中庸が一番ということでしょうか。また、喫煙も呼吸器疾患の原因といわれていますし、アルコール多飲による肝障害も有名です。このように身の回りには発病予防のためにできることはいくらでもあると思われま

す。2つ目は病気の早期発見です。ほとんどすべての病気は軽症・早期の方がコントロールしやすく、また治療効果も高いものです。早期発見のため健康診断や人間ドックを定期的に行うことも大事なことです。皆さんの中に今病院で治療を受けているから大丈夫だと思っている人はいませんか。しかし、医者も自分の専門以外の病気まで目が行き届いていないのが実際です。治療中の患者さんも今病院にかかっているから安心だという考えはもたないで、主治医に全身を定期的にチェックしてもらおうか、ドックなどを定期的に行うようにしましょう。

3つ目に大切なことは、きちんと治療を継続することです。自己判断で治療を中断することは百害あって一理なしです。完全に治らない疾患（ほとんどの内科の疾患は完全に治るということはありません）でもコントロールが良好なら疾患のない人と同じように生活することは可能です。主治医とよく相談して治療を続けましょう。

現在の日本の平均寿命は男性で78.5歳、女性では85.5歳です。「ぴんぴん生きてころりと逝く」そうなりたいものです。



病気とのつきあい方

胸の痛み = 心臓病？

第二呼吸器科医長 山田 憲隆



胸の痛みがあると心臓発作と考えてしまう人が多いため、不意に胸痛に襲われると最悪の事態を考えてしまいます。胸痛は心臓とは関係のない原因で起こることも多いのですが、もし、今まで感じたことのない胸部不快を感じた場合は医師の診断が必要となります。

今回は胸痛が起きた時、みなさんがどういった対処をとったらよいかについてお話したいと思います。

夜中に急に胸痛がおきたら、我慢できないほど痛みが強ければ迷わず救急車を呼ぶか、病院に行かれると思います。

では、我慢できれば可能な限り我慢した方がよいのでしょうか？そういう痛みもあります。しかし、我慢できるかどうかは個人差が大きく、死ぬ間際まで我慢する人もいれば、不安感だけで救急車を呼ぶ人もいて、その判断はなかなか難しいと思います。胸痛時に判断すべきことは、緊急性があるのか、様子を見て医療機関を受診した方がよいのか、経過観察をしてよいのかを自己判断できることが重要です。

早急に医療機関を受診する場合は①胸痛発作が初めて起こった時②持続する激しい痛みや冷汗③呼吸困難がある時などがあります。

医療機関にかかるときには、痛みがいつから始まったのか、どれくらい続いたのか、繰り返し起こるのか、どんな痛みか（押さえつけられる感じ、しめつけられる感じ、息苦しい感じなど）、どこの部位が痛むのか（一ヶ所だけ痛いのか、背中に広がるのかなど）、どんな時に痛みが起こるのか（呼吸時に増強するのか、動いたり食事をした時に強くなるのか）といった点を伝えて下さい。迅速な診断、治療にはとても重要になります。

では、胸痛の時どの科を受診するべきでしょうか。

呼吸器科、循環器科、整形外科、神経内科、消化器科等

胸痛を引き起こす主な病気には以下があります。

肺の病気

- ・急性気管支炎
- ・肺炎、胸膜炎

- ・気胸
- ・肺塞栓症
- 心臓・血管の病気
- ・狭心症
- ・急性心筋梗塞
- ・解離性大動脈瘤
- 骨・筋肉の病気
- ・骨折
- 神経の病気
- ・帯状疱疹
- ・肋間神経痛
- 消化器の病気
- ・胃十二指腸潰瘍
- ・逆流性食道炎

中でも特に緊急性を要するのが、心筋梗塞や、大動脈の壁が裂けてしまう解離性動脈瘤、気胸、肺塞栓症などの病気です。胸痛で大切なことは、強い胸痛があれば我慢せずに、できるだけ早く医療機関へ行くようにして下さい。症状の軽いものでも緊急を要する場合があります。

チクチクと針で刺すような痛みや、体をひねったり息を吸った時に生じる痛み、押すと痛いような胸痛の多くは、神経や筋肉、骨に由来する痛みのことが多く、様子を見てから医療機関を受診できればよいと思います。一番大切なことは症状が出たときに様子を見てよいか、直ちに受診が必要かの判断です。症状は在宅時や勤務中、通勤の時によく起こります。自己の判断が重要となります。

高齢者は発熱や咳などの症状が無くても、何となく元気がなくて胸が苦しいなどという場合に、肺炎を起こしていることがあります。お年寄りが、いつもと違う場合には早めに受診することが大切です。

胸痛はありふれた症状の一つですが、心配のないものから心筋梗塞を起こす危険性のあるものまであります。

初めての胸痛発作、持続する激しい痛みや冷汗や汗、呼吸困難などが現れた場合には、我慢せずになるべく早く医療機関を受診して下さい。

今回の話が少しでも日常生活に役立てれば幸いです。

放射線科の紹介

放射線科部長 村田 勝人

放射線科医として平成18年4月に着任いたしました。当科は放射線学的検査・診断のエキスパート集団で、言わば臨床診療科の“縁の下の力持ち”的存在と考えます。「的確な診断なくして治療なし」をモットーに、より良い検査、画像診断に向けて日々努めています。また、地域医療においても、病診連携を通じて貢献できる体制を今後も整えていきますので、宜しくお願いします。

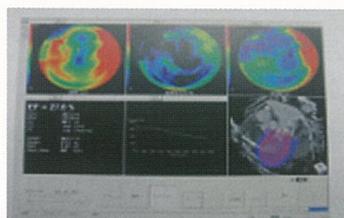
昨年度より放射線科医師が常勤となり、放射線科医師1名、放射線技師5名、助手1名にて業務に取り組んでいます。

今回は16列マルチスライスCTの紹介をいたしましたので、今回は同時に導入したワークステーションというCT画像解析システムの紹介をさせていただきます。

CT画像を利用した解析ソフトの紹介

☆心機能解析

心臓は常に拍動していますので、心電図をとりながらX線造影剤という薬を血管内に投与し、拡張期から収縮期をそれぞれにデータ収集し、左室駆出率などの心臓の機能評価ができます。



☆冠動脈解析



心臓へ血液を供給している重要な血管が冠動脈です。この冠動脈を抽出するにはX線造影剤を用いて検査します。

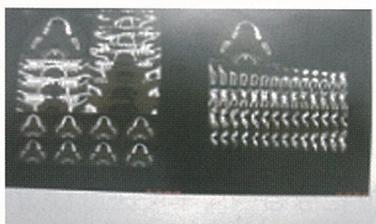
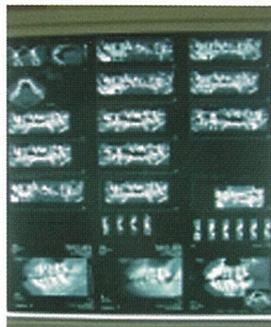
その結果、冠動脈の狭窄の有無、狭窄率の測定、血栓や粥状動脈硬化の形状などを評価できます。

☆デンタル解析

歯科領域では、CT検査で撮影された上顎および下顎の画像を再構成し、歯列全体を表示できるパノラマ画像を作成できます。

また、目的部位のデンタル画像も作成することができます。

濃度調整をすることにより軟部組織および骨の状態の把握が容易となり、インプラントなどの術前情報も提供できます。



※当院は一般の歯科外来での対応はしておりません。

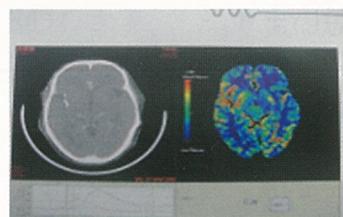
副診療放射線技師長

山形 良有



☆脳血流解析

頭部領域ではX線造影剤を用いて検査を行い、得られたデータを画像処理し、脳血流状態を定量的および視覚的に評価することができます。



脳血流量・脳血液量・平均通過時間を計測し、急性期の脳梗塞の有無や梗塞範囲を評価できます。

☆大腸解析 ☆仮想内視鏡

CT検査のデータから気管支・胃・腸管などの管腔臓器を自動抽出し、仮想3次元画像にて表示できます。



解析ソフトは、解析のためにX線造影剤を用いた造影CTをする場合が多く、医師の指示のもと臨床上必要な時に用いています。CT検査にはそれほど時間はかかりませんが、その解析には、検査後に膨大なデータを的確に処理する必要がありますので、30分~60分程度の時間がかかります。

ワークステーションには、この他にも種々の解析ソフトがあり、これらの解析ソフトを利用することで、診断能力の向上に役立てられています。

放射線科には、CT以外にMRI・核医学・骨密度測定・血管撮影などの機器が整備されており、それぞれの機器の特徴を生かし、病気の早期発見や治療に貢献しています。

検査を受けられる方は、検査内容や注意事項について主治医から説明がありますが、検査についてわからないことやお聞きになりたいことがありましたら、お気軽に放射線科までお問い合わせください。

看護の紹介

重心児(者)の健康維持とQOLの向上を目指します。

北2病棟 看護師長 山本 登茂子



北2病棟は、重症心身障害児(者)の病棟で、7歳から60歳までの40名の方が4～35年の長期にわたり入院生活をされています。個々の方々の障害・発達レベルに応じた援助が提供できるように、医師・歯科医師・看護師・看護助手・児童指導員・保育士・理学療法士・作業療法士・養護学校の先生など様々な職種が患者さまの治療・看護・療育にあたっています。また、洗濯物たたみや繕い、理髪、楽器演奏、学生さんなど多くのボランティアの方々の協力を得て、療養生活がささえられており、とても感謝しております。

患者さまは生活の場がほとんど病棟内であることから、季節の行事などを取り入れ、単調になりがちな生活に楽しみが持てるよう、毎月いろいろな行事を工夫しています。

7月は、プレイルームに、みんなの願い事が書かれた短冊がいっぱいの七夕さまが飾られました。また、19名のご家族・保護者の方々に参加をいただき、三好養護学校の協力を得て楽しい夏祭りを行いました。毎月恒例のお誕生会の後、風船つり・魚釣り・輪投げ・シャボン玉遊びな

どの屋台遊び、患者さま・ご家族・学校の先生・職員も浴衣姿で、ちうちんの下、大きな太鼓の音を音頭に盆踊りが盛り上がりました。栄養管理室から大きな、おいしいすいかが届けられ、目の前で割り、ミキサーでジュースにしたり、大きなお口でほおぼって食べたり、日ごろ経験できないことができました。楽器演奏のボランティアさんによるオルガン・オカリナの演奏に、患者さま、ご家族、職員一同と一緒に歌を歌い、楽しいひと時が過ごせました。8月には、新しくなったテラスの下で水しぶきを浴びて、笑顔と歓声いっぱいにプール遊びを思いっきり楽しみました。

患者さまには、日ごろのきめ細やかな観察で、わずかな変化も見逃さず、異常の早期発見に努め、健康管理に努めさせていただいています。感染予防につながる口腔ケア、摂食訓練につながる食事介助、健康維持につながる外気浴、プラスメッセージ、明るい笑顔いっぱいの病棟で、元気に夏をのりきっていただきたいと願って取り組んでいます。



7月から、在宅で過ごされている重症心身障害児(者)の皆様を対象に、ご家庭で介護に携わってみえる方が一時的に介護が困難になった場合に利用していただくショートステイを再開させていただきました。ご利用を希望の方は、病院〔052-801-1151(医療相談室)〕にお問い合わせください。ご利用をお待ちいたしております。



副薬剤科長 舟木 弘

今回は患者様からよく質問されることに関してまとめてみました。

Q 1 「症状がよくなってきたらお薬をやめてもよいでしょうか？」

A 1 いろいろなケースが考えられます。その症状に応じ必要時に使用する頓服に限って、ご自分の判断で使用したり中止することはよいかと思えます。例えば痛いときに服用となっているものは痛くないときには飲まなくていいし、便秘のお薬に関して、今日は便秘じゃないのに飲む必要はないでしょう。しかし、その他のお薬では自分の判断で服用を中止したり減らしたりすることが問題となるケースは多いかと思えます。例えば、血圧の高い人がお薬を服用し、血圧が下がったからといって自己判断で突然クスリを中止することは問題です。リバウンドと言って、血圧が急に上昇し心筋梗塞や脳梗塞を引き起こす原因となることもあります。あるいは自己判断でお薬を減量、中止していることを主治医が知らない場合、診察で効き目が悪いと診断しお薬を増量したり、より効き目の強いお薬を処方してしまうこともあるかもしれません。また、ある種の菌に感染している人が自己判断でお薬を飲んだり飲まなかったり、あるいは一部だけ飲まなかったりすると菌が完全に死にきらず、多剤耐性菌と言って抗菌剤が効きにくい菌を増やす原因となることさえあります。



自分勝手な判断でお薬を中止することは結局、治療の妨げとなり自分で自分の病気を悪くしたり長引かせる原因となります。

Q 2 「風邪をひいて医師に処方してもらったお薬が残り、自分と同じ症状だからと渡してもよいでしょうか？」

A 2 医師が処方するお薬は個々の症状に合わせて処方したオーダーメイドです。素人が判断し同じ症状だからと言って他の人に自分のお薬を渡し使用するとおぼろげ副作用がでることさえあります。風邪薬と言えども他の人にとってはアレルギーを引き起こすこともあります。良かれと親切心でやっ

たことが仇になることもあります。

従って、もったいないからと言って自分の薬を他の人にあげることも、もらうことも絶対にしてはいけません。

Q 3 「お薬の有効期限はいつまででしょうか？」

A 3 お薬によって違いますが、製造されてからの有効期限は短いものと1年、長いもので5年以上あります。平均で3年程度かと思えます。しかし、調剤されると事情は大きく変わってきます。目薬は開封し冷蔵庫に保管した場合でも1~2週間と考えてください。水薬も冷蔵庫で保管することが原則で2週間程度です。粉のお薬で混ぜ合わさったものや一包化されているお薬は湿度に影響を受けやすいことが多いので湿気らず涼しいところに保管しましょう。暑いクルマの中に入れておいたままにすると薬の効果が激減します。

医師に処方されたお薬は個々の症状のその時の体調に合わせて調合されたものです。出来るだけ飲み忘れ、使用忘れをしないように処方日数で使い切ることが有効期限と考えた方がよろしいかと思えます。使用し忘れた分は次回の診察で主治医にお伝えし、処方日数を合わせてもらい前回のものから使用するのも手かと思えます。

最後に医療用語に関して流行の漢トレを。次の漢字の正しい読み仮名は何でしょう。

①口腔 ②粘稠 ③増悪

答え

①腔の音読みは「こう」で「こうこう」が正しい読みとなりますが医学用語として慣用的に「こうくう」と読んでいます。他に慣用的な読みとして消耗（正しくは「しょうこう」）、輸出（正しくは「しゅしゅつ」）があります。

②「ねんちゅう」と読み、粘り気のあることを言います。ねんちょうと誤読する人多いです。

③「ぞうあく」と読み症状が悪くなることを言います。増悪に漢字が似ており「ぞうお」と読みがちです。

コレステロールについて

— あなたの目標値は？ —

生理学主任検査技師 祖父江 富由貴



コレステロールと聞いて、「体に悪い」というイメージを持たれる方も少なくないと思います。しかし、そもそもコレステロールは細胞やホルモンなどの原料で、私たちの身体を美しく健やかにするために非常に大切な働きをしています。

イメージでは同じように身体に大切な「タンパク質」とは凄いい違いです。

「高タンパク・低脂肪」いかにも身体に良い印象です。では、コレステロールはどうなると悪いのでしょうか。皆さんご存知のようにコレステロールが高いと問題ですが、私たちの身体はバランスがとても重要で、足りない場合も問題となります。

“一過ぎたるは及ばざるが如し—”

多くても、少な過ぎても本来はダメなのです。そのため、検査データの基準値欄の多くは「総タンパク4.0~7.2」のように低い値から高い値の範囲で表示しています。

ここで、報告書のコレステロールの欄をご覧ください。

128~219mg/dlこれが東名古屋病院の基準値です。コレステロールの場合、ご存知のように高い値が目立ちます。ただし、この219(或いは220)という数字は、日本全国ほとんどの病院で変わりません。この状況は数多い検査項目の中でも異質です。なぜ全国同じなのでしょうが

答えは、これが目標値だからです。

コレステロールの目標値は、「今すぐに何かが起きる」という性質ではありません。「目標値を過ぎる値の人が動脈硬化を起こし易いので、注意する必要がある」というのが近い表現でしょう。そのため、コレステロールの目標値は予防のための値とも言えます。

更に詳しく目標値を紹介する前に、最近テレビ・雑誌などで「善玉」と「悪玉」、まるで水戸黄門のような役目のコレステロールが紹介される事があります。そこで、このコレステロールについても解説をします。

●「善玉コレステロール」とは？

HDLという身体のすみずみからコレステロールを肝臓に戻す蛋白質の付いたものをHDLコレステロールと呼び、動脈硬化を防ぐ働きがある

ため「善玉コレステロール」とも呼ばれます。

●「悪玉コレステロール」とは？

LDLという肝臓から身体のすみずみにコレステロールを運ぶための蛋白質の付いたものをLDLコレステロールと呼び、これが高すぎると動脈硬化の原因を作るため「悪玉コレステロール」とも呼びます。

どちらも本来は大切な物ですので、「善」「悪」というのは可哀相な気がします。現在では、これらの目標値が重要となっておりますので紹介します。

●「善玉」の目標値

40mg/dl以上を心がけましょう。正義の味方は多い方が安心です。

●「悪玉」の目標値

次の質問に該当する場合にポイントを1として計算下さい。

- ①喫煙 ②高血圧
- ③HDLコレステロールが低い
(善玉が40より低い)
- ④加齢(男45歳、女55歳以上)
- ⑤家族に冠動脈疾患の方がいる

目標値：合計ポイントで参照下さい。

()内は善玉コレステロールの目標値

- 合計ポイント0の方
「悪玉」160mg/dl未満
(コレステロール240mg/dl未満)
- 合計ポイント1~2の方
「悪玉」140mg/dl未満
(コレステロール220mg/dl未満)
- 合計ポイント3以上の方
「悪玉」120mg/dl未満
(コレステロール200mg/dl未満)
脳梗塞・糖尿病の方もこの目標値です。
- 最後に既に冠動脈疾患がある方
「悪玉」100mg/dl未満
(コレステロール180mg/dl未満)

①~⑤は危険因子とされ、この因子が多いほど厳しい目標値が設定されます。

あなたの目標値は、

どれでしょうか？
是非一度ご確認ください。



外 来 案 内

■診療受付時間 午前8時30分～午前11時まで（ただし、緊急の場合はこの限りではありません）

■診療開始時間 午前9時～

■休 診 日 土曜日、日曜日、祝祭日、年末年始（12月29日～1月3日）

■初診時の特別料金 他の医療機関等からの紹介によらず直接当院に来院された患者さまについては、初診にかかる費用として、1,050円（税込み）をいただいておりますのでご了承下さい。

ただし、緊急その他やむを得ない事情により他の医療機関からの紹介によらず来院された場合にあってはこの限りではありません。

外来診療担当医表

*再来診は全科予約制です。

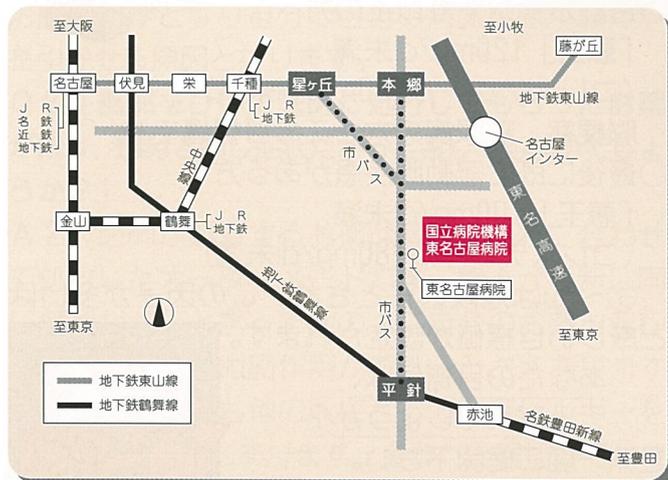
（平成19年10月1日現在）

診療科	曜日	月	火	水	木	金
呼吸器科（初診）		鹿島 香織	中川 拓	清水 信	斎藤 裕子	垂水 修
呼吸器科		垂水 修	清水 信	田野 正夫	田野 正夫	鹿島 香織
呼吸器科		中川 拓	山田 憲隆	小川 賢二	小川 賢二	斎藤 裕子
循環器科（初診）		榊原 雅樹	嶋内 明美	棚橋 保	棚橋 保	榊原 雅樹
循環器科		嶋内 明美	嶋内 明美	棚橋 保	棚橋 保	榊原 雅樹
神経内科						犬飼 晃
神経内科		饗場 郁子	片山 泰司	松岡 幸彦	伊藤 信二	早川 恵理
神経内科		横川 ゆき	後藤 敦子	後藤 敦子	齋藤由扶子	見城 昌邦
神経内科（初診）		松岡 幸彦	伊藤 信二	齋藤由扶子	犬飼 晃	饗場 郁子
消化器科		堀米 秀夫 (10:00～11:00)				
呼吸器外科			山田 勝雄	山田 勝雄		
一般外科		渡邊 正範	山田 勝雄	和泉 孝明	和泉 孝明	渡邊 正範
消化器外科		渡邊 正範		和泉 孝明	和泉 孝明	渡邊 正範
整形外科		金子真理子	佐々木康夫	和佐 潤志	金子真理子	佐々木康夫
リウマチ			佐々木康夫			佐々木康夫
皮膚科		田中 伸 (第2月曜日14:00～16:00)				水谷健太郎 (9:00～11:00)
放射線科		村田 勝人	村田 勝人	村田 勝人	村田 勝人	村田 勝人

※予約制は再来診の場合のみです。初診の場合は通常どおりの診療となります。

※時間外・休日の救急診療も行っていますので、外来窓口又は時間外窓口にご連絡下さい。

※当院では、毎週火曜日に外来人間ドック（予約制）を行っていますのでご利用下さい。



- 地下鉄東山線星ヶ丘駅下車
 - ・市バス③番のりば 東名古屋病院行き 梅森荘行き } 約15～20分 東名古屋病院にて下車
 - ・星ヶ丘よりタクシーにて約15分
- 名鉄豊田新線・地下鉄鶴舞線赤池下車
 - ・タクシーにて約8分
- 地下鉄鶴舞線平針下車
 - ・市バス①番のりば本郷行き約10分 東名古屋病院にて下車
 - ・タクシーにて約8分
- 地下鉄東山線本郷駅下車
 - ・市バス①番のりば地下鉄平針駅行き15～20分 東名古屋病院にて下車
- 東名高速道路名古屋インターより約15分